

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2023年3月号①号

議会報告 暮らし応援を！

京都市長は「収支均衡を達成」「安心してください」と記者会見でも発言。3月1日の市民しんぶんでも「若者や子育て世代から高齢の方まで、誰一人取り残さない取り組みを進めます」と一面に書かれています。地域の集いや議会報告会で、市民しんぶんを片手に報告すると、「何それ〜」「市の財政が破綻するから、がまんせなあかんと思ってた」「だまされてたんか〜」などなど、怒りの声が次々と出されます。2021年度の決算は102億円の黒字でしたし、来年度の予算も収支均衡しているのならば、今日の前で困っている市民の暮らしをまずは応援すべきです。せっかく、長く応援してきた民間保育園補助金や敬老乗車証の負担の増大をやめるべきです！



右：鷹峯の集いで市民しんぶんを片手に報告する玉本なるみ市議

左：3月1日号の市民しんぶん



「えっ、市バス一日乗車券が廃止ってほんまですか?!」

朝の宣伝で、「交通局の審議の報告をしました。市バス一日乗車券を廃止すると急に発表しました」と報告していたら、「それってほんまですか!! 困ります!」「なんとか存続してほしい」と言われました。京都市は突然、今年の6月で販売は中止、利用も来年3月までと発表しました。

理由は「外国客の方は市バス一日乗車券が一番安くて(700円)お得なので、市バスが混雑しても地下鉄が便利ですと言っても乗ってくれない。だから、やめて地下鉄に誘導するために廃止する」というのです。「市民に喜ばれ、利用していることはどう考えているのか」と、質疑しましたが、「混雑対策最優先」の姿勢を変えません。ぜひ、存続して!と声を上げてください!

つぶやき：今期最後の議会

3月22日で閉会すれば、あっという間に、3月31日が選挙告示で4月9日が投票となります。今期で引退する議員たちが、「これで私の最後の質問を終わります」という場面があり、他党の方であっても、議会で論戦を交わしてきた仲間であり、感慨深いものがあります。日本共産党市会議員団は堀信子(右京区)鈴木とよこ(山科区)議員が勇退されます。ほんとうにご苦労様です。

アミテナ お雛祭り

お雛さんが家にあっても、子どもが大きくなると出さなくなっていました。それが孫娘ができて、おひな祭の楽しみが復活しました。

今年は初節句で、お雛さんを贈らないといけないーと思っていました。パートナーのご実家に立派な雛壇飾りがあり、買わなくていいということになり、私は大好きな画家の『神門康子さん』にお願いして、お雛さんのユニークな絵を描いてもらいました。

これなら、子どもが大きくなっても、出してきて飾ってくれるかなと思えます。なかなか暮らしに余裕がないと、文化的な行事のことも忘れてしまいがちですが、大事にしたいものです。

地域を回っていると、毎年七段飾りのお雛さんを飾っておられるお家があります。すごいな〜と思っっていますが、見習いたいものです。そして、そんな文化を感じる暮らしを、どこのご家庭でもできるような社会にしたいと思えます。

